



2023年12月15日

各 位

会 社 名 ウェルス・マネジメント株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 千野 和俊  
(コード番号：3772 東証スタンダード)  
問合せ先 企 画 部 長 村松 慎太郎  
(電話番号 03-6229-2129)

## 2024年3月期第2四半期 決算説明資料公表に関するお知らせ

2023年11月10日付「2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表の2024年3月期第2四半期決算に関し、説明資料を公表いたします。(次頁以降ご参照)

以上



WEALTH  
MANAGEMENT

# 2024年3月期第2四半期 決算説明資料

ウェルス・マネジメント株式会社

証券コード：3772

2023年12月15日

# 本日の説明内容

---

1. 2024年3月期 第2四半期 決算概要
2. サムティ社との業務資本提携解消について
3. 2024年3月期 通期業績について
4. REITについて
5. 当社の株主還元方針

# **1. 2024年3月期 第2四半期 決算概要**

# 2024年3月期 第2四半期の決算概要

売上高

31.2億円

営業利益

△7.0億円

経常利益

△12.6億円

四半期純利益

△9.1億円

## 業績ハイライト

- 売上高は31億円、ホテル運営事業で約29億円、アセット・マネジメント事業および不動産事業で2億円強
- ホテル運営事業については、大阪はビジネス需要にも支えられて順調、一方で観光が主力の京都は、中国からの訪日外客数の停滞もあり、当初見込みより鈍い回復
- アセット・マネジメント事業および不動産事業については、当初計画自体が下期に集中、コスト先行

## **2. サムティ社との業務資本提携の解消について**

## **3. 2024年3月期 通期業績について**

# 2024年3月期 業績計画

## ■ 業務提携解消を背景に計画を修正

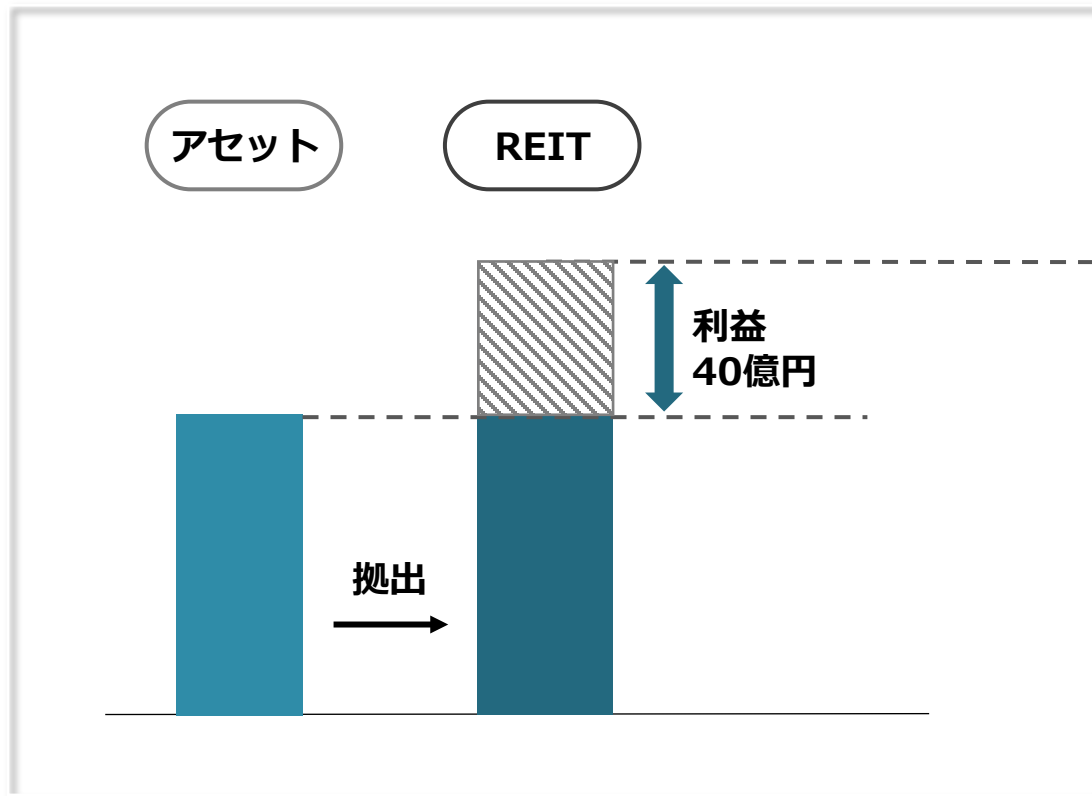
	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 (期初予想)	2024年3月期 (修正予想)
売上高	290億円	148億円	200億円	150~160億円
営業利益	56億円	38億円	70億円	35~45億円
経常利益	53億円	39億円	75億円	30~40億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	35億円	37億円	45億円	20~25億円



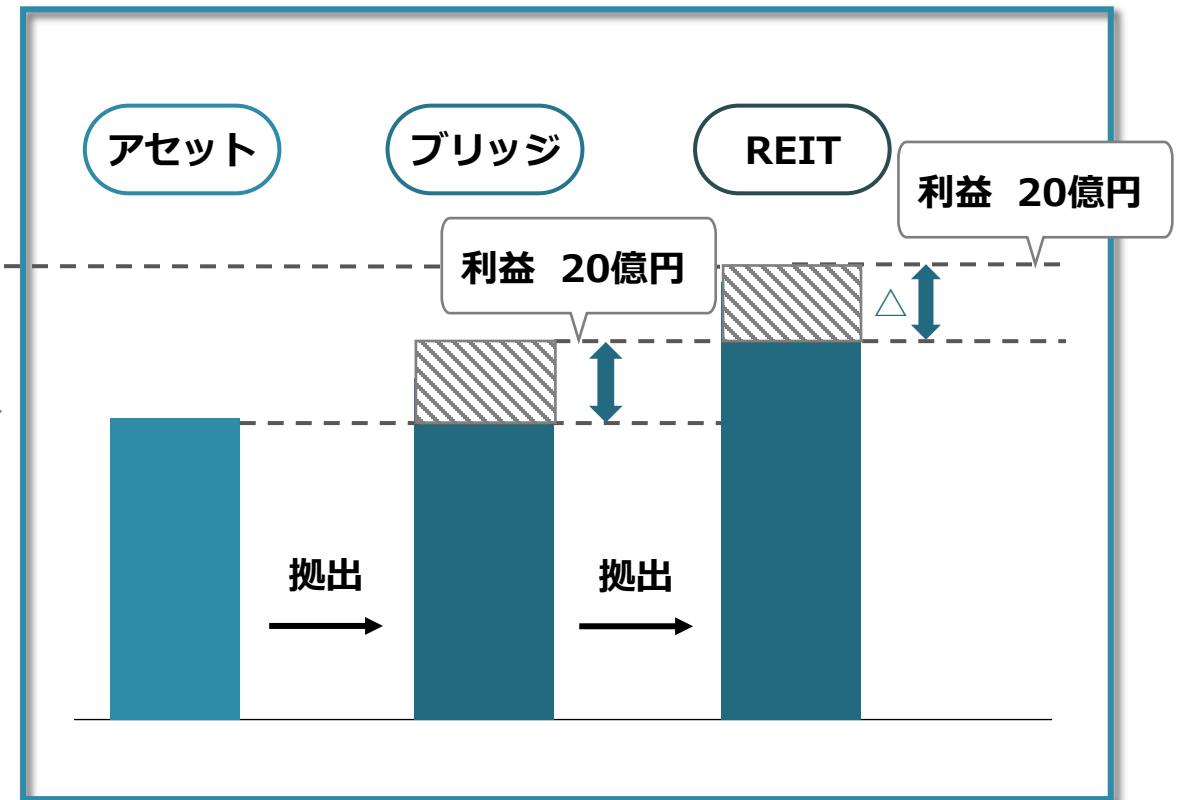
# 下方修正の要因 –REIT延期による影響–

- ブリッジファンドへの拠出を挟むことによる収益機会の分割 → 今期収益の縮小

計画



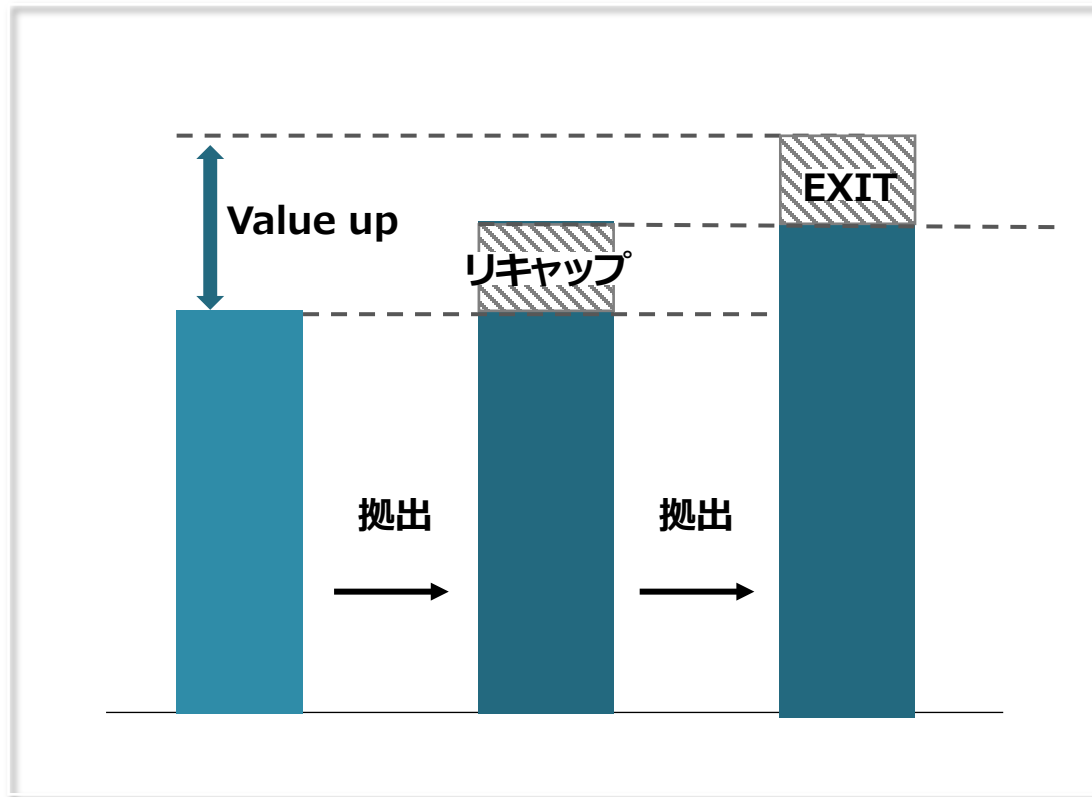
修正



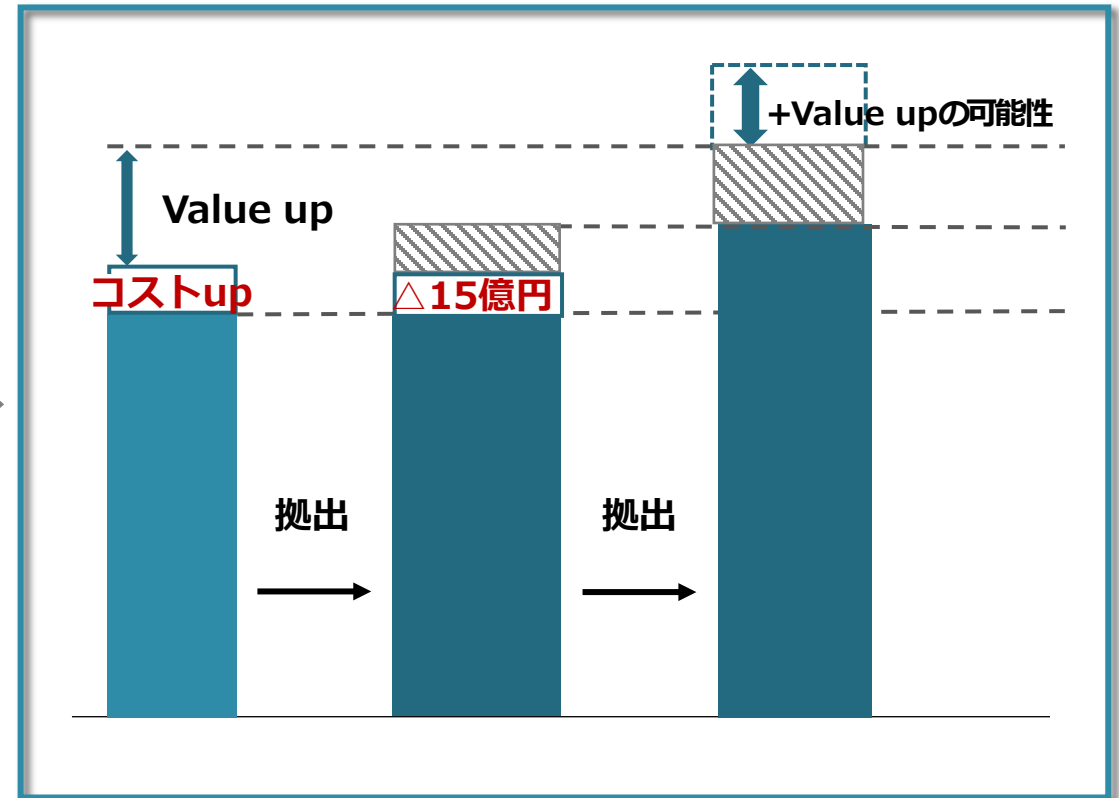
# 下方修正の要因 -コストアップによる影響-

## ■ 開発コストの高騰に伴う、リキャップ収益の縮小

計画

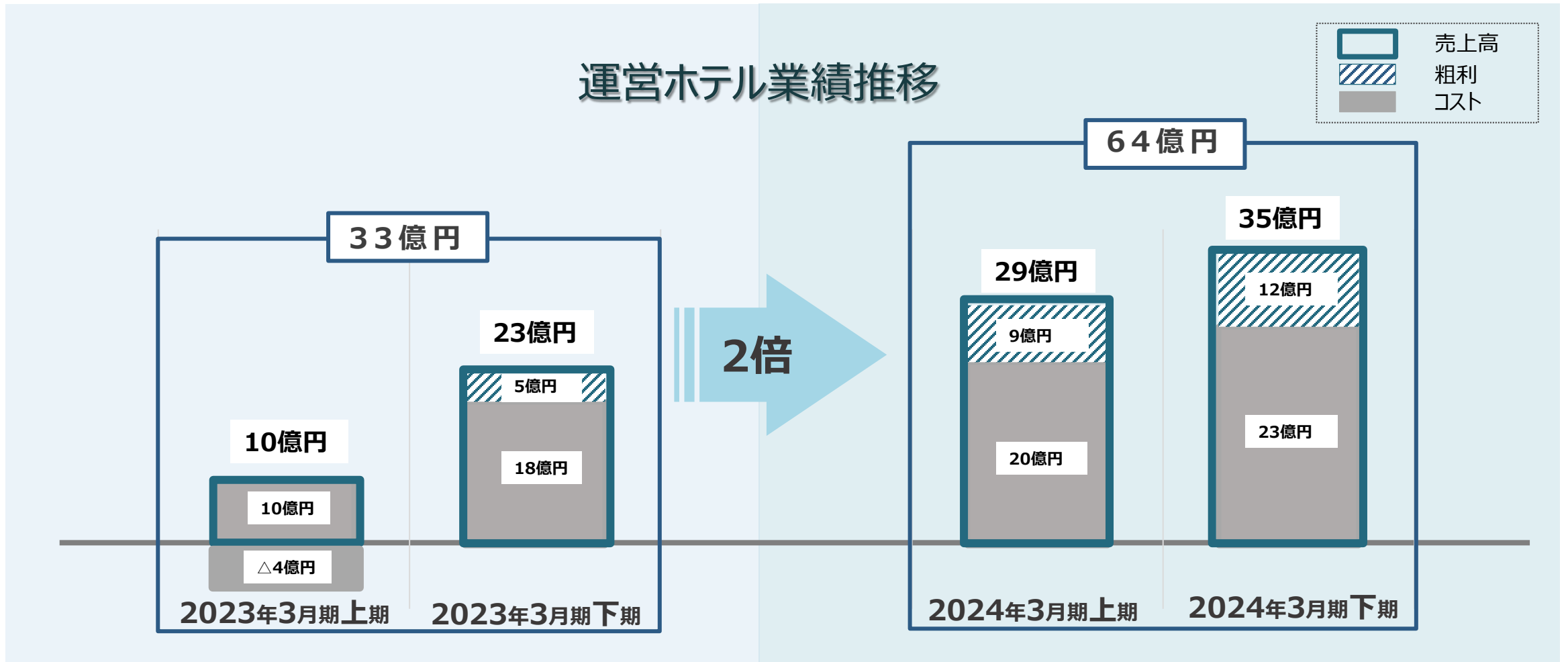


修正



# 今期の見通し -ホテル運営事業について-

## ■ 宿泊需要の回復により売上が倍増、ホテル運営事業が収益に貢献



# 今期の見通し -AM事業・不動産事業-

13件の  
開発プロジェクトが進行中

竣工時評価額ベースで  
3,000億円

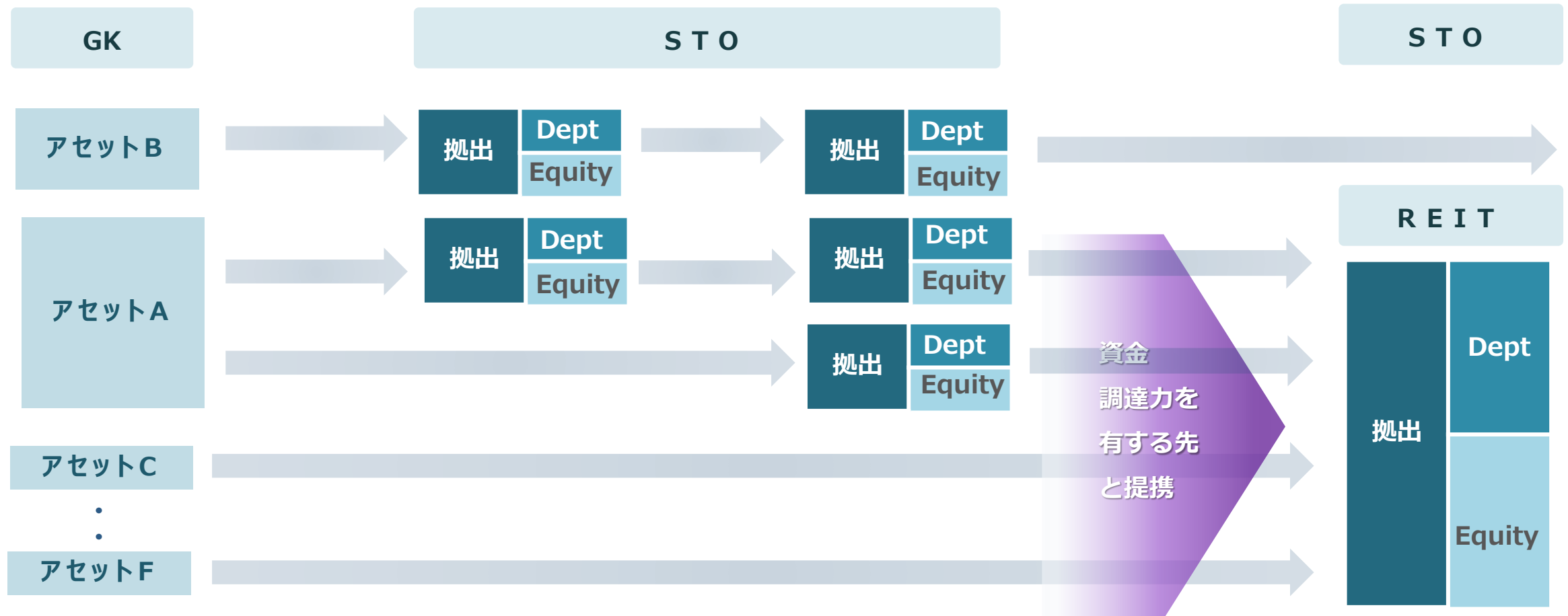


ステータス	プロジェクト名	出資	ブランド確定	PJ確定	着工	開業	リブランド	抛出	出資	AM対象	特徴
開発中	長野県白馬新規ホテル開発PJ	出資									リキャップ対象 収益機会が複数回あり
	伊勢志摩新規規ホテル開発PJ	出資									
	バンヤンツリー・箱根 芦ノ湖	出資	ブランド確定								
	北海道ニセコ シックスセンスズ	出資	ブランド確定								
	箱根強羅 シックスセンスズ	出資	ブランド確定	PJ確定							
開業予定	京都東山 シックスセンスズ	出資		PJ確定	2021/11着工	2024開業予定					エグジット対象 利益率の高いビジネス機会
	バンヤンツリー・東山 京都	出資		PJ確定	2022/3着工	2024開業予定					
運営中	Aloft大阪堂島			PJ確定		2021/6開業		抛出	出資	AM中	
	フォションホテル京都	出資		PJ確定		2021開業		抛出	出資		
	バンヤンツリー・ダーワ・悠洛 京都	出資		PJ確定		開業	2022/3 リブランド	抛出	出資		
	イビス大阪梅田	出資		PJ確定		開業		抛出	出資		
	イビススタイルズ大阪難波	出資		PJ確定		開業		抛出	出資		
	バンヤンツリー・ギャリア・二条城 京都	出資		PJ確定		開業	2022/3 リブランド	抛出	出資		

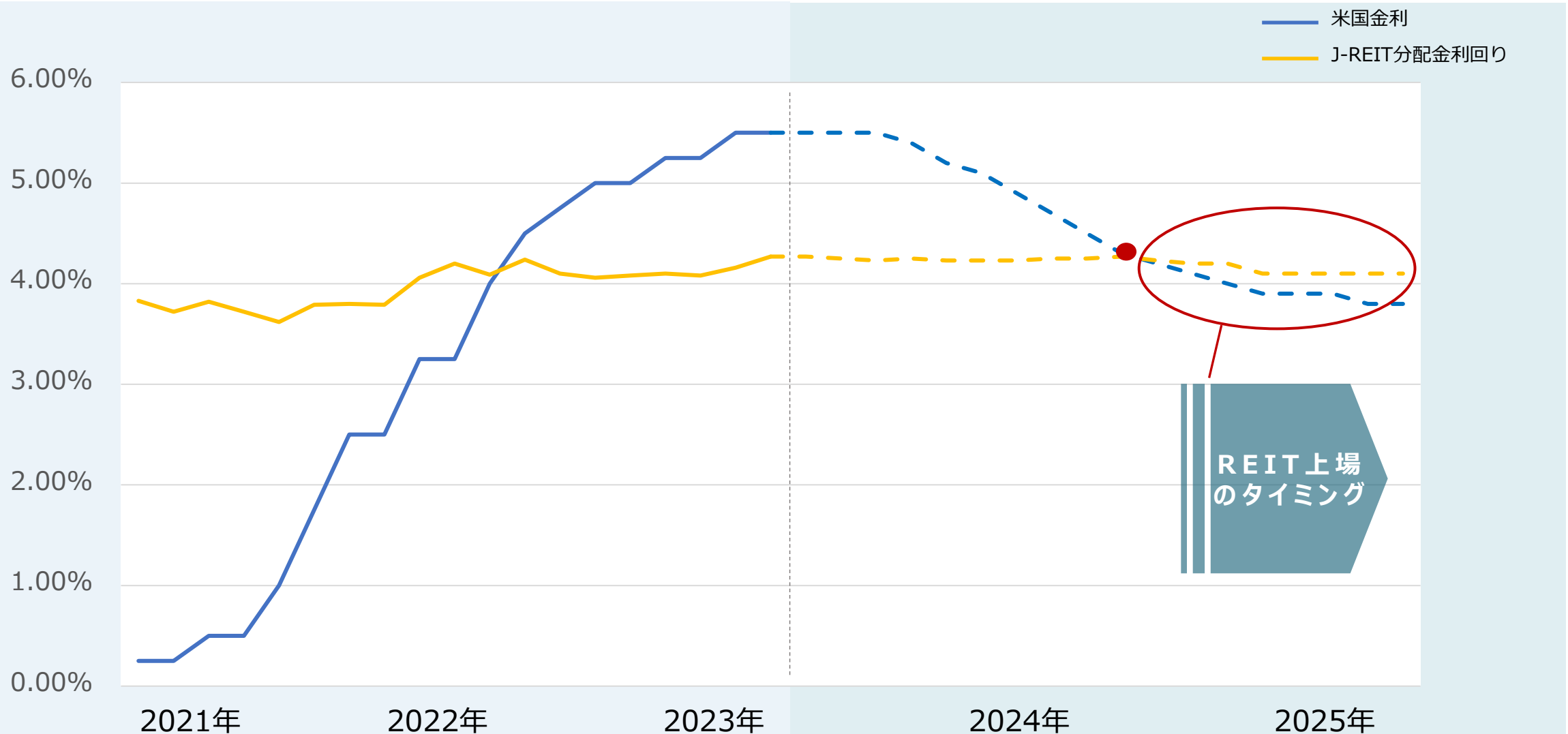
## 4. REITについて

# STO・REITの2軸でのエグジット戦略

- まずは、STOを核に対応 → 運用期間終了後、タイミングを計りREITへ
- 相応規模のREIT組成に向けて、有力なパートナーと提携



# REIT上場のタイミングについて



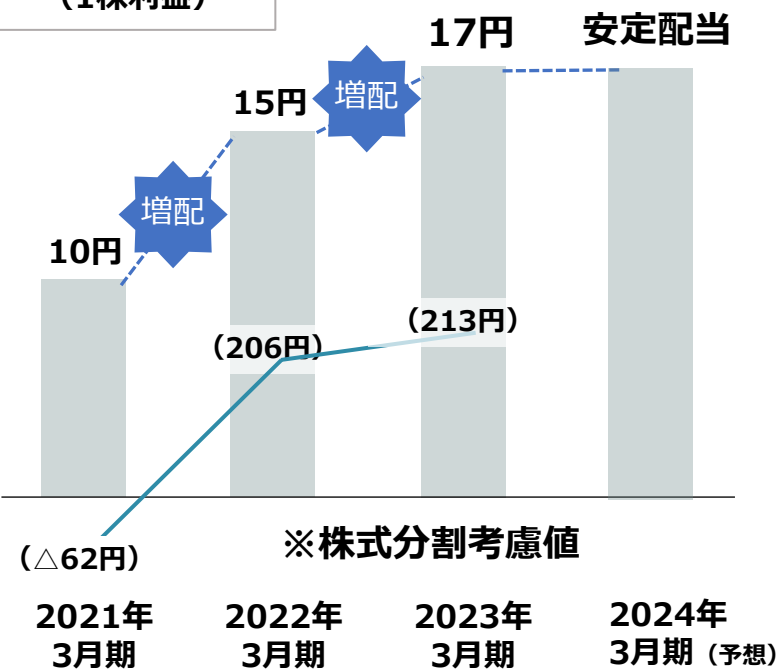
## 5. 当社の株主還元方針



- 株主への利益還元を最重要課題の1つとして位置づけ、引き続き安定配当を目指す
- 株価上昇、株主優待の充実を含むトータルな利益還元で中長期的な株主価値の増大を図る

## 利益水準に応じた配当 + 株主優待 + 株価

1株配当金の推移  
(1株利益)

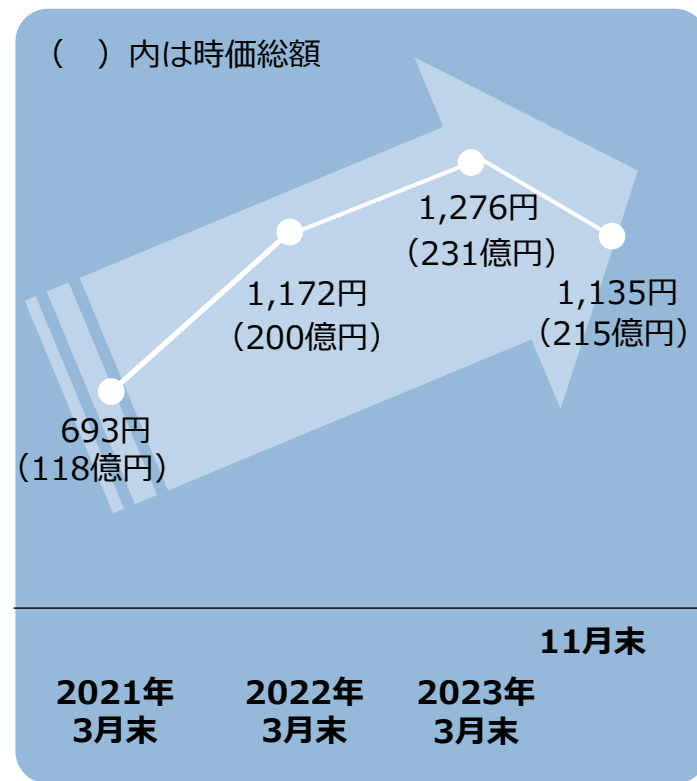


### 当社グループ運営ホテル又は商品 でご利用できる優待券を贈呈

200株以上600株未満 保有の株主様	2,500円
600株以上1,000株未満 保有の株主様	7,500円
1,000株以上2,000株未満 保有の株主様	15,000円
2,000株以上6,000株未満 保有の株主様	30,000円
6,000株以上 保有の株主様	60,000円

2023年5月23日付で制度拡充

※割当基準日：6月末・9月末・12月末



おわりに

# 免責事項

- 本資料は、今後の中期経営計画に関する情報の提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。実際の投資に際しては、ご自身の判断と責任において投資判断を行っていただきますようお願い致します。また、本資料の記述内容につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- 本資料には、当社および連結子会社の計画など将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、作成時点において入手可能な情報に基づいており、様々なリスクや不確実性が内在しています。従って、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。